



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月8日

上場会社名 フクビ化学工業株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 7871 URL http://www.fukuvi.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)八木 誠一郎
 問合せ先責任者 (役職名)取締役企画管理本部長 (氏名)柴田 寿裕 (TEL) (0776) 38-8002
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	9,421	2.4	178	△24.1	211	△27.0	163	△21.0
29年3月期第1四半期	9,198	0.9	234	△3.1	289	△6.3	206	10.6

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 384百万円 (533.5%) 29年3月期第1四半期 61百万円 (△83.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	7.91	—
29年3月期第1四半期	9.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	46,244	29,262	62.1
29年3月期	46,221	29,037	61.6

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 28,718百万円 29年3月期 28,477百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	7.50	—	7.50	15.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,700	2.9	680	17.1	750	14.0	530	20.0	25.71
通期	41,000	3.3	1,600	18.8	1,700	6.7	1,250	9.3	60.63

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期1Q	20,688,425株	29年3月期	20,688,425株
30年3月期1Q	72,828株	29年3月期	72,828株
30年3月期1Q	20,615,597株	29年3月期1Q	20,615,597株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用所得環境の改善を背景とした個人消費の緩やかな持ち直し、円高の一巡や海外経済の回復に伴う企業収益の改善により、緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動には留意が必要な状況です。

住宅業界におきましては、平成29年度4月～6月の新設住宅着工は、戸数250千戸（前年同期比1.1%増）、床面積20,397千㎡（同1.0%増）となり、ほぼ前年同期実績並みに推移しております。

このような環境の下、当社グループでは事業別に注力分野を定めて拡販活動を推進しています。建築資材事業では、リフォーム・非住宅分野に注力いたしました。リフォームにおいては、短工期で安価なカバー工法、そして非住宅においては、工場施設や事務所の新築およびリニューアル向け製品のスペックイン活動が功を奏しています。

産業資材事業では、車両・住設分野に注力いたしました。車両においては、新たな需要に対応すべく固有技術のブラッシュアップに努めた結果、新規顧客開拓が前進しました。更には、住設においては、独自の成形・加工技術によって差別化を図り、スペックイン件数が伸長しています。

また、海外市場においては、米国やASEAN地域での新規案件を獲得すべく、現地の生産体制を強化しています。

以上により、当第1四半期連結累計期間の売上高は9,421百万円と前年同期に比べ2.4%の増収となりました。

一方、利益面につきましては、工場の増設・再編に伴う費用の増加や、原料価格の上昇等により、営業利益178百万円（前年同期比24.1%減）、経常利益211百万円（同27.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益163百万円（同21.0%減）となりました。

事業別の売上状況は、以下のとおりであります。

〔建築資材事業〕

主力の建築資材事業の売上は、6,931百万円（前年同期比3.0%増）で、売上高全体で73.6%を占めました。

うち外装建材は、1,356百万円（同1.5%減）でした。外装装飾部材・換気部材が低調に推移しましたが、防水部材・窯業系外装材は順調に推移しました。

内装建材は、2,865百万円（同6.2%増）でした。養生材・点検口部材が堅調な伸びを示し、売上げの伸長に寄与しました。

床関連材は、1,861百万円（同0.1%増）でした。床タイル・機能束が低調に推移しましたが、フリーアクセスフロア・床支持具は順調に推移しました。

システム建材は、849百万円（同6.7%増）でした。空気循環式断熱システム部材が伸び悩みましたが、木粉入り樹脂建材・リフォーム用システム建材は好調に推移しました。

〔産業資材事業〕

産業資材事業の売上は、2,490百万円（同0.8%増）で、売上高全体の26.4%を占めました。窓枠が低調に推移しましたが、住設部材・精密化工品が堅調に推移しました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ24百万円(前期末比0.1%)増加し、46,244百万円となりました。主な増減要因としましては、流動資産では、現金及び預金が206百万円増加、また仕掛品が123百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が1,069百万円減少したことなどにより、436百万円(同1.4%)の減少となりました。固定資産では、有形固定資産が63百万円増加、また投資その他の資産が410百万円増加するなど、460百万円(同3.3%)の増加となりました。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ201百万円(前期末比1.2%)減少し、16,982百万円となりました。主な増減要因としましては、流動負債では、賞与引当金が267百万円増加した一方で、支払手形及び買掛金が503百万円減少、また未払法人税等が193百万円減少するなど、384百万円(同2.4%)の減少となりました。固定負債では、リース債務が59百万円増加、また繰延税金負債が116百万円増加するなど、183百万円(同12.1%)の増加となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ225百万円(前期末比0.8%)増加し、29,262百万円となりました。主な増減要因としましては、その他有価証券評価差額金が247百万円増加した一方で、為替換算調整勘定が23百万円減少しました。株主資本合計は、利益剰余金が8百万円増加し、27,079百万円となりました。この結果、自己資本は28,718百万円となり、自己資本比率は62.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経営環境につきましては依然として不透明な状況が続くものと予想されますが、現時点において平成29年5月12日公表の連結業績予想に変更はありません。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,452	10,658
受取手形及び売掛金	15,224	14,155
電子記録債権	760	1,016
商品及び製品	2,815	2,764
仕掛品	582	705
原材料及び貯蔵品	988	1,002
未収入金	1,078	1,065
繰延税金資産	299	395
その他	77	78
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	32,272	31,835
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,442	3,449
機械装置及び運搬具（純額）	1,543	1,487
工具、器具及び備品（純額）	269	260
土地	1,936	1,934
リース資産（純額）	352	432
建設仮勘定	332	374
有形固定資産合計	7,874	7,937
無形固定資産		
その他	257	244
投資その他の資産		
投資有価証券	3,472	3,828
長期前払費用	25	16
退職給付に係る資産	2,057	2,115
繰延税金資産	14	16
その他	250	252
投資その他の資産合計	5,818	6,228
固定資産合計	13,949	14,409
資産合計	46,221	46,244

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,377	11,874
短期借入金	246	268
未払金	184	174
未払法人税等	340	147
未払費用	1,022	1,114
賞与引当金	564	832
その他	942	881
流動負債合計	15,674	15,291
固定負債		
リース債務	382	441
繰延税金負債	805	920
役員退職慰労引当金	278	284
退職給付に係る負債	45	45
固定負債合計	1,509	1,692
負債合計	17,183	16,982
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,194	2,194
資本剰余金	1,511	1,511
利益剰余金	23,402	23,410
自己株式	△36	△36
株主資本合計	27,070	27,079
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,047	1,294
為替換算調整勘定	80	56
退職給付に係る調整累計額	280	289
その他の包括利益累計額合計	1,407	1,639
非支配株主持分	560	544
純資産合計	29,037	29,262
負債純資産合計	46,221	46,244

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	9,198	9,421
売上原価	6,780	7,031
売上総利益	2,419	2,390
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	589	601
広告宣伝費	61	60
役員報酬	44	52
従業員給料	507	515
賞与引当金繰入額	140	142
減価償却費	77	82
賃借料	146	154
その他	620	607
販売費及び一般管理費合計	2,185	2,212
営業利益	234	178
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	43	51
その他	41	24
営業外収益合計	86	75
営業外費用		
支払利息	1	2
為替差損	24	5
その他	6	35
営業外費用合計	31	41
経常利益	289	211
特別利益		
固定資産売却益	1	2
特別利益合計	1	2
特別損失		
固定資産除却損	1	5
投資有価証券売却損	0	—
特別損失合計	1	5
税金等調整前四半期純利益	289	207
法人税、住民税及び事業税	162	137
法人税等調整額	△81	△89
法人税等合計	81	48
四半期純利益	208	159
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	2	△4
親会社株主に帰属する四半期純利益	206	163

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	208	159
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△111	247
為替換算調整勘定	△53	△31
退職給付に係る調整額	16	9
その他の包括利益合計	△148	225
四半期包括利益	61	384
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	72	395
非支配株主に係る四半期包括利益	△11	△11

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。